会メンバーは中国共産党軍事委員会委員が兼ねており、実質的には共産党が軍と武装警察を支配している。

中国陸海空の全兵力および武装警察約 150 万、民兵 600 万、世界一の兵員数である。武装警察とは一般的な警察業務とは違い、現役の軍人として人民公安部隊として暴動、騒乱のような内乱に武力を持って準軍事的な行動を規範とし、外国との戦争の場合は後備として出動する。

民兵は、アメリカの州兵のような制度で、非常時に動員される。

中央政府は共産党一当独裁国家で中央委員 9 名で構成され､国内全ての権力が集中している一枚岩の強固さだといえるのだが､内情は解らない。

推測に過ぎないが、

中国解放軍海軍

海軍将兵総数 24 万名
艦船数、970 隻
空母、１，建造中 1
潜水艦、60 隻
駆逐艦、27 隻
フリゲート艦、51 隻
ミサイル艇、93 隻
高速艇、153 隻
哨戒艇、32 隻
掃海艇、28 隻

空軍とは別に海軍独自の航空機を有し、戦闘機、爆撃機、輸送機その他を有し、艦隊の航空戦力となる。

人民海軍は前進する（海軍の軍歌）

紅旗は風に揺られて高く揚がる
我らの歌声は高らかに響き渡る
人民海軍は前進する
祖国を護る自信は強く
自分の眼を愛護するように軍艦を愛護する和平と国防を保つ
我らには賢明なる指導する共産党がある如何なる侵入者でも滅ぼしてやる

清朝末期、清朝北洋艦隊は海軍　定遠、鎮遠、2 隻の戦艦、巡洋艦 9 隻、防護巡洋艦 14 隻駆逐艦 7 隻　海防艦その他数多く　アジア一の海軍力を誇っていたが、日清戦争　　黄海海戦、1894 年（明治 27 年）9 月 17 日、日本連合艦隊と清朝北洋艦隊が黄海で激突（日本名‘黄海海戦’、中国名‘鴨緑江海戦’）

参戦戦力、日本連合艦隊、巡洋艦 8 隻、コルベット 2 隻、他砲艦、小艦艇、